



第14回 日本臨床腫瘍学会 九州地区セミナー

希少がん診療を地域で支える

ー九州における連携と がん薬物療法専門医・医療スタッフの役割ー

完全WEB開催



2026年 11月28日 (土) 13:30 - 16:20

参加用 Zoom URL

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_QDoEG_KoSZiy52zeGumYkA

総合司会・当番世話人 長崎大学病院 がん診療センター 本田 琢也

13:30 ● **開会挨拶** 日本赤十字社長崎原爆諫早病院 福田 実 先生

13:35 ● **特別講演** 「九州・沖縄・山口における
希少がん診療と連携の発展を目指して」
演者：九州大学病院 血液・腫瘍・心血管内科 土橋 賢司 先生
座長：長崎大学病院 がん診療センター 本田 琢也

14:25 ● **一般講演** 「希少がん診療の実践」
座長：長崎大学病院 呼吸器内科 竹本 真之輔

- 1 「希少がん診療における施設間連携
～エヌトレクチニブ治療を行ったROS1融合遺伝子陽性脂肪肉腫の一例～」
熊本赤十字病院 血液・腫瘍内科 上田 裕二郎 先生
- 2 「診断に難渋した悪性腹膜中皮腫に対してIpilimumab+ Nivolumab併用療法を行なった一例」
内藤病院 腫瘍内科 深堀 理 先生
- 3 「希少がん・遺伝性腫瘍を抱えるAYA世代患者への支援 ー 症例から考える多職種連携 ー」
日本赤十字社長崎原爆病院 看護部 福原 香奈子 先生

15:05 - 15:15 休憩

15:15 ● **パネルディスカッション**

司会：九州大学大学院 医学研究院 病態修復内科学 伊東 守 先生

Topic 1 九州における腫瘍内科医の「教育・研究環境」の実態

Topic 2 がん薬物療法専門医育成は、希少がん診療の鍵となるのか

論点提示 「REVOLUTION 2 study から考える九州・沖縄の JSMO 会員の現状と若手教育」
白川 剛 先生 臨床血液・腫瘍研究会, 栄光病院

コメンテーター

山口 享子 先生 九州大学大学院 医学研究院 医学教育学講座

ディスカッサント

深堀 理 先生 内藤病院 腫瘍内科
谷口 寛和 先生 長崎大学病院 がん診療センター
重橋 周 先生 長崎大学病院 がん診療センター

16:20 ● **閉会挨拶** 九州大学大学院医学研究院病態修復内科学 伊東 守 先生

主催：日本臨床腫瘍学会 / 共催：次世代の九州がんプロ養成プラン

【事務局】長崎大学病院 がん診療センター 担当：本田琢也 TEL: 095-819-7779 takuyah@nagasaki-u.ac.jp

